

特別展

筒描藍染めの 婚礼布団

2024. 9.28 土
→ 11.20 水

開館時間 午前9時～午後5時
※入館は閉館の30分前まで

休館日 火曜日、
10月16日(水)、11月6日(水)

観覧料 大人330円(160円)、
高校生・大学生160円(80円)
※()内は20名以上の団体割引料金
※中学生以下、障がい者手帳等をお持ちの方
(介護者1名を含む)は無料
※10月6日(日)、11月3日(日)は無料観覧日

※期間中、一部展示替えを行います。
詳しくは当館ホームページをご覧ください。

「木綿地束ね熨斗文筒描布団地」部分

関連イベント



詳細は裏面を
ご参照ください。

特別講演

「筒描藍染－技法と魅力－」

島根県指定無形文化財・ふるさと伝統工芸品指定
長田染工場 5代目 長田 匡央 氏

ワークショップ

「プラバンでカラフル家紋ストラップを
つくろう!」



八尾市立歴史民俗資料館

YAO CITY HISTORY AND FOLKLORE MUSEUM



「木綿地桐鳳凰文筒描布団地」部分

筒描藍染めの 婚礼布団

木綿地丸に三柏紋鶴亀文筒描布団地・布団



木綿地茶道具具尽し文筒描布団地



婚礼布団は「祝い布団」とも呼ばれる庶民の婚礼道具の一つで、花嫁が新しくあつらえて嫁ぎ先へ持参する習わしがあります。これは江戸時代末期から昭和30年頃にかけて盛んに行われ、筒描藍染めによる家紋や縁起の良い吉祥文様の装飾がほどこされました。

染織分野における筒描は、もち米から作った糊を口金付きの渋紙の筒袋に入れ、布に線状に絞り出して他色と染め分ける境目を作る糊防染技法を指します。着色部、及び白地に染め抜く部分を糊で覆うことで、染料にいくど浸け染めしても色が混ざらない繊細な配色を可能にし、庶民の染織文化に有意な図案構成と色彩をもたらしました。それゆえ、庶民のハレの場に際する率直な華やいだ心情が、闊達な筆致や鮮やかな色づかいに投影され、表れているものと捉えることができます。

この展覧会では、本館所蔵資料より筒描藍染め技法を用いた婚礼布団を展示いたします。同じ吉祥文様の意匠でも、ほのぼのとしたものから形式を重んじるものまで、のびやかで自由な造形をご覧ください。それぞれに由来がある吉祥文様からは、いつの世も変わらない嫁ぐ娘の幸先を祈る家族の姿が窺われましょう。庶民生活の中でも最も晴れやかな婚礼に際して育まれた行動意識や美的感性に触れ、お楽しみいただけますことを願ってやみません。

木綿地唐獅子牡丹文筒描布団地



木綿地丸に三引一ツ葵紋唐草文筒描布団地



木綿地海老文筒描布団地

特別講演

「筒描藍染－技法と魅力－」

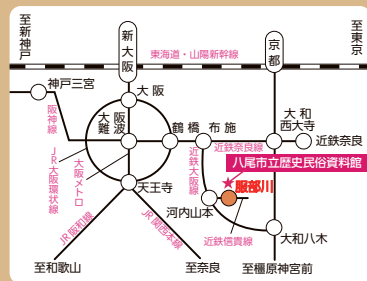
島根県指定無形文化財・ふるさと伝統工芸品指定 長田染工場 5代目 長田 匡央 氏

日時 2024年11月2日(土) 午後1時30分～午後3時
場所 高安コミュニティセンター(当館隣)
定員 60名(当日先着順、申込不要) 参加費 300円

ワークショップ

「プラバンでカラフル家紋ストラップをつくろう!」

日時 2024年10月6日(日)、10月19日(土)、
11月3日(日)、11月16日(土)
午前10時～午後4時
対象 小学生以上(未就学児は保護者同伴で参加可能)
場所 当館2階研修室 参加費 無料
定員 80名(当日先着順、申込不要) 所用時間 約20分



近鉄信貴線(服部川駅)下車、徒歩一〇分
無料駐車場あり(五台限り)



八尾市立歴史民俗資料館
YAO CITY HISTORY AND FOLKLORE MUSEUM

指定管理者

小学館集英社プロダクション共同事業体
〒581-0862 八尾市千塚三丁目180-1
TEL (072)941-3601 / FAX (072)941-6193
E-mail yaorekimin-yaocity@shopro.co.jp
URL <http://www.rekimin-yao.jp>